

取組事例 6

傘下の中小企業への健康経営サポートをするために

備前商工会議所



団体概要

所在地 : 岡山県備前市
会員数 : 840事業所
事業内容 : 地域経済社会の総合的な発展を
図るための諸事業
申請年度 : 令和5年度



備前商工会議所キャラクター
ほのはちゃん

活用の

背景と目的

地域総合経済団体として会員事業所の健康経営推進、労働安全衛生に対する意識向上を図るため。

備前市は耐火物製造業が基幹産業であり、粉じん作業従事者も多く、『じん肺』はこの地域特有の労働災害である。また、高年齢労働者による労働災害の増加や化学物質の自律的な管理への対応が喫緊の課題となっている。

申請するまでの流れ

時期	実施したこと
令和5年度分申請	
令和5年7月	岡山産業保健総合支援センターを通じて助成金の存在を知り、申請
令和5年11月	労働安全衛生コンサルタントによる「局所排気装置定期自主検査方法の教育研修」及び歯科医師による「歯の健康講座」の実施
令和5年12月	「高年齢労働者のための安全衛生研修」及び「新たな化学物質規制研修」の実施

会員に提供するサービスの内容

令和5年度実施内容

○ 局所排気装置定期自主検査方法の教育研修・高年齢労働者のための安全衛生研修・新たな化学物質規制研修の実施 (リーフレット裏面の申請サービス⑦)

- ・ 11月24日、12月13日に会員事業所代表者・従業員延べ24名に対し実施。

局所排気装置の自主検査方法の教育研修を実施した結果、粉じん障害防止のための局所排気装置の適正な稼働及び点検の重要性を再認識してもらうことができた。

高齢労働者については身体機能の低下から転倒災害が発生するリスクが高くなるため、体力・筋力を維持するための運動や体操の実施と職場環境の改善の両方を進めていくことが必要であると理解してもらうことができた。

新たな化学物質の規制については、自律的な管理が求められており、今回、厚生労働省が提供しているリスクアセスメントツール『CREATE-SIMPLE』の活用方法を身につけてもらうことができた。

○ 歯科医師による歯の健康講座の実施（リーフレット裏面の申請サービス⑦）

- ・ 会員事業所代表者・従業員26名に対し実施。

歯を長持ちさせるためのホームケアの方法や口の問題解決に繋がる『あいうべ体操』を習得してもらった結果、今後も継続して歯の健康に努めたいという声があった。



新たな化学物質規制研修の様子



歯科医師による健康講座

取組の成果

労働安全衛生の重要性やオーラルケアについて理解を深めてもらうことができた。
特に、新たな化学物質の規制については、基礎知識を学んでもらうことにより、自律的管理の方法を得心してもらうことができた。

申請に当たり 苦労した点

会員事業所の業種分類を全て日本標準産業分類に変換しなければならなかった点。

これから申請 を検討してい る団体への アドバイス

事業主団体として、会員事業所等の健康経営推進や安全衛生教育の機会を提供することはとても重要な役割です。この助成金は助成率90%となっているため、それらの事業を少ない負担で実施することができるので、ぜひ活用することをおすすめします。

